

# 比例北関東で2議席 全国で21議席に躍進!

## 安倍暴走政治からくらしと平和を守るため全力でがんばります

今回の総選挙で日本共産党は、比例代表選挙で606万票(得票率11.37%)を得て20議席を獲得し、沖縄1区での当選と合わせ21議席となり、参議院につづいて衆議院でも議案提案権を確保しました。

沼田市では、比例代表選挙で2,520票(得票率12.06%)、小選挙区では1,961票(得票率9.29%)を得て、前回総選挙より比例代表、小選挙区でも得票数・率とものばすことができました。これからも市民のくらしと平和を守るため、全力をつくします。



## 来年4月から白沢町と利根町の振興局が支所に 12月定例市議会が終わりました

12月定例市議会は12日本会議を開き、沼田市支所設置条例の制定について、平成26年度沼田市一般会計補正予算(第9号)、沼田市議員定数条例の一部を改正する条例などの採決をおこない、閉会しました。



沼田市支所設置条例については、振興局を来年4月から支所にするという議案ですが、職員体制やどんな係を置くのか、支所の機能などについては何も決まっていなまま支所を設置するというもので、賛成多数で可決されました。

日本共産党は、このままではサービスの低下をまねき、地域の切り捨てにつながることを指摘し反対しました。

## 市民の声の反映やチェック機能が低下する! 市議会議員の定数を2人削減し20人に

12月定例市議会の最終日に、来年4月の市議会議員選挙から議員定数を22人から2人減らし、20人にする市議会議員定数条例の一部改を改正する条例が賛成多数で可決されました。

議員が減ることは、市民の声の反映や税金の使い方などのチェック機能が低下します。

市民生活がきびしい時だからこそ、議会がしっかり市民のくらしを守り、願いを市政に反映させることが必要です。



## 真田の殿様が築きあげた沼田を知る 発進! 真田丸 歴史リレー講演会第3弾

真田氏にちなんだ歴史リレー講演会第3弾が14日、正覚寺でおこなわれ、沼田市文化財調査委員の金井竹徳さんと群馬県歴史散歩の会本部運営委員の高山正さんが講演をおこないました。



講演ではスライドを使い、川場用水や宿割など、真田氏のまちづくりや真田氏のおこりについて話されました。



## 続ぶらり散歩 めまた道 利南地区あれこれ 特別編その十四

### 相撲の番付表

沼須町の砥石神社には、祭の時におこなわれた奉納相撲の番付表が残されています。

写真の番付表は、明治25年(1892)3月15日の日付とともに、大関、関脇、小結の役力士から前頭まで番付とともにそれぞれの名前と行司の名前が残されています。

砥石神社には昭和13年(1938)秋におこなわれたお祭りの時の奉納相撲の番付表も残されており、相撲が盛んにおこなわれていたことをうかがい知ることができます。



### 観音坂(上原町~下久屋町)

上原町から追墓坂と交差し、下久屋町に向かう坂道は、沼田板東観音札所の第20番「久屋堂」へ通じる道でした。

追墓坂付近では、武尊山の溶岩でできた岩を見ることができます。



今回の総選挙での自民党の得票率は、有権者全体で16・99%、小選挙区でも24・49%にすぎず、「アベノミクス解散」と自ら名付けたことから、国民は安倍政権の政策すべてを積極的に『信任』したもので、ましてや『白紙委任』を与えたものでないことは明らかです。

こんにちは。総選挙結果を受け15日記者会見した安倍自民党総裁(首相)は、「この道しかない」との訴えが「支持された」とのべ、経済政策だけでなく安倍・外交や原発再稼働、憲法改定などでも、自らの考えを推進することを明らかにしました。安倍総裁が選挙中繰り返した「この道しかない」という主張自体、国民の声に耳を傾けようとしてもしない独善的なものですが、経済政策だけでなく総選挙でもともに主張もなかった集団的自衛権の行使容認や改憲まで『信任』されたこととして加速させようというのは、まさに言語道断です。

こんにちは 大東のぶゆき です